

# 乳がん 高度検診・治療センター NEW-す NO.70

2020.3

## 骨転移の放射線治療について

これまで当科で治療を受けた患者様から寄せられた質問と、それに対する回答をまとめました。

**骨転移はどんながんで起こるの？**

乳がんに限らず、どんながんでも生じる事があります。

**骨転移が起こると、何か体に影響があるの？**

痛みを生じる、骨折しやすくなる、などの悪影響が出現する事があります。

**放射線治療は何のためにするの？**

骨転移が原因で起こる痛みを、和らげる事ができます。また、転移によりもろくなった部分が再石灰化します(写真)

**放射線治療の前に受ける検査は？**

痛みの原因となっている部位を特定するために、MRI等の画像検査を施行したり、整形外科を受診して頂く事があります。

**痛みは無くなるの？**

8割から9割の患者さんで、痛みが改善するといわれています。

**治療を受けてどのくらいで効くの？**

治療後、ゆっくりと鎮痛効果が現れます。1ヶ月以内には効果が現れる方がほとんどです。

**1回あたり、どれくらいの時間がかかりますか？痛みがあるので、治療に耐えられるか心配です。**

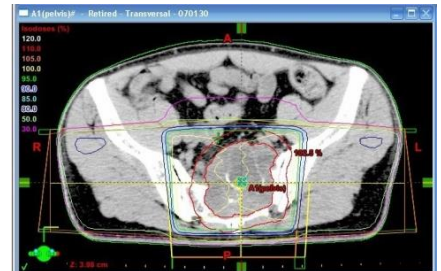
台の上で仰向けになって、20分程度じっとしていただく必要があります。事前に痛み止めを飲んでから治療を受けるなど、色々な方法をご提案します。

**治療に要する期間はどのくらい？**

治療計画(見積もり)を前もって行います。放射線治療は翌日～数日後から開始します。病状、体調に応じてスケジュールは様々で、1回だけの場合と、2週間程度かかる場合があります。

**入院しないといけないの？**

入院でも外来でも受けられる治療です。



骨転移の放射線治療



骨転移治療前



放射線治療終了後2年半後

**副作用はあるの？**

ほとんどの場合、副作用はありませんが、治療箇所によっては、一時的に副作用(皮膚炎、粘膜炎など)が起こる事があります。

放射線科  
古妻 理之

市立貝塚病院

TEL : 072-422-5865

